

なごみ

第35号

NPO法人（特定非営利活動法人） 鶴ヶ島なごみ

2014.7.31

ご挨拶

新代表理事
藤岡 利子

この度6月1日の定期総会で、昨年度の事業報告、決算報告及び理事7名監事2名の役員選出の承認をいただき、新たな年度がスタートいたしました。鶴ヶ島なごみが、皆様にご支援いただくことにより、平成12年6月の設立以来日々の活動を継続出来ます事は実にありがたく、深く感謝を申し上げます。

市民セクターである鶴ヶ島なごみの活動は、自主的に活動をしてくださるスタッフの方々と、サービスを利用してくださる方々と、年会費を納入してくださる方々により成り立っています。事業は5つ、「介護予防事業」「自立支援事業」「子育て支援事業」「IT事業」「調査交流事業」です。詳細は、なごみ館、にこにこハウス、障害者生活サポート、障害者いっしょ、生活支援、ほっとシルシ、鶴ヶ島西つどいの広場ほけっと、インターネットサロン、PCクラブ、パソコン広場、公民館まつり等への参加等です。どの事業も、なごみには重要で、大切です。今年度もこれらの事業を推進して参ります。



平成26年度（第13回）定期総会の報告

特定非営利活動法人鶴ヶ島なごみの第十三期定期総会が、平成26年6月1日（日）、午前10時より、西公民館の集会室において開催されました。

総会では、ご多用にも拘わらず市より三村健康福祉部長、社団福祉法人鶴ヶ島市社会福祉協議会より成瀬会長のご臨席を賜り、夫々丁寧なご挨拶を頂きました。

総会成立により、次の事項が報告並びに上程され、審議を要する事項では全て満場一致で可決承認されました。特に決議事項では事業部毎による活動内容が担当理事から詳細に亘って説明され、質疑なく了承されました。また、「役員改選について」は、これまでの理事体制から1名減（御澤 雅江さん：退任）での新体制（理事7名、幹事2名）で臨む事とし、報告事項では、藤岡代表理事及び海野理事より、「平成26年度の事業計画及び活動予算」への取り組みを詳細に亘って報告され、午前11時10分に総会は終了しました。

総会風景



- (1) 決議事項 ①平成25年度事業報告の承認 ②平成25年度会計歳入歳出決算の承認
③平成26年度役員改選
- (2) 報告事項 ①平成26年度事業計画 ②平成26年度活動予算
- (3) 新役員（理事7名、監事2名）のご紹介（任期：2年：アンダーライン者は前期と変更）

- 代表理事：藤岡 利子
- 副代表理事：田中 光子（介護・自立） 清水 幸雄（自立・調査交流・支え合い協議会）
- 理事：木口 眞理子（子育て・事務局） 高比良玲子（自立・子育て）
海野 昌彦（子育て・IT・調査交流（北公民館）） 郡司 繁次（自立）
- 監事：田村 幸子 白谷 玲子

※退任のご挨拶

御澤 雅江（前理事）

理事を終えて！

「鶴ヶ島なごみ」という団体が、何をしているのかが解らないままに、移送サービスのお手伝いを始めて早14年位が経ちました。この間、周囲の皆さんにご迷惑をおかけしながら、子育て支援「ほっとミルク」、「わいわいちびっこ広場」、「鶴ヶ島つどいの広場」に関わらせて頂き感謝しております。これからも「鶴ヶ島なごみ」の事業が有効に活動し続けていけるよう、微力ながら応援してまいりたいと思っています。ありがとうございました。

懇親会： 今年、DVDによる演歌体操と 頭の体操！ミッタ！ミッタ！

定期総会後、恒例となった「懇親会」は、定期総会が順調に終了したことから、懇親会開催までの時間に余りにも余裕ができ、少し早目に開催しました。テーブルにはいつもながら、ささやかなおむすびとサンドイッチ、飲物お菓子などが所狭し？と並び、総勢40名に近い方々のご出席で始まりました。



頭の体操！悩み相談中？！

まずは、簡単な自己紹介に続き、にこにこハウス「元気」の皆さんによる女子栄養大学の先生ご考案の「演歌体操」なるものをご披露していただき、ご参加の皆さんもDVDを観ながらの体操は、息もピッタリの一体感でした。そんなこんなで、少し汗をかいたあと、「高沢光雄」さんご指導（市のいきいき体操にも参加されています）による手指を使った「脳トレーニングもあり、最後はヤッパリ手話での”ふるさと”を歌い挙げ、楽しいひと時の中で終了しました。（田中光子）

理事：木口 眞理子

（子育て・にこにこハウス元気・事務局 担当）

●抱負！

なごみの理事となって今年で8年目を迎えました。その間に二度の事務所の移転があり、落ち着かない状況ではありましたが、現在の事務所に移り、少しホッとしています。今年度も引き続き、「にこにこハウス・元気及び、子育て支援事業」の運営と共に事務局の一部庶務を担います。



年々、様々な方との繋がりが生まれ、ネットワークの広がりを実感するところです。

今年度も新しい出会いに期待しています。

●介護予防事業 にこにこハウス・元気

鶴ヶ島市の高齢化率（65歳以上）は、22.6%（H26.4現在）、その中でおひとり住まいの方が1,000人余おいでになります。ご家族と暮らしている方でも日中は独居になるという方も数多くおいでと伺いますが、そのような中で気軽に足を運んで頂き、楽しく交流を図る高齢者サロンの活動は、介護予防に大きく貢献しています。

設置以来、毎回6～8人の利用者さんを迎えて賑やかなひと時を過ごして頂いています。現事務所は部屋が狭く、のびのびとエンカサイズに取り組むには難しくなりましたが、指体操やカラオケ、テレビ画面に向かって行う吹き矢ゲーム等、狭いながらも和気あいあいと活動しています。また、野菜をふんだんに取り入れた昼食は、利用者さんはもちろんのことスタッフの中でも大好評です。

富士見公民館に近くなったことで、にこにこハウス・元気の方から公民館へ出向いて行って、バンドサークルの演奏を聴くという機会にも恵まれました。また、女子栄養大学とのご縁もエンカサイズに止まらず、桜の時期にお花見に伺ったりカフェで食事をしたり、サロンの活動に広がりが生まれました。

にこにこハウス・元気は、無償ボランティアスタッフによって運営されている活動です。

気付けば今年で10年目を迎えます。スタッフ一人ひとりの想いがこの月日を紡いできたわけですが、スタッフ並びに利用者さんの高齢化という現実もあり、これからの一年一年の歩みを大切に進めてゆきたいと思えます。

☆トピックス



- ・マイクに向かってフツ!と、息を吹きかけると、0点! 60点! 35点!と・・・得点が示される度に歓声が上がります。
カラオケに内蔵されている吹き矢ゲームに興じるこの頃です。

●子育て支援事業

私は、24年度より子育て支援事業の運営に関わることとなりました。保育事業のほっとミルクは、ファミリーサポートセンターと連携を図りながら展開していますが、現在は集団保育を主に運営しております。

市からの委託事業である「西つどいの広場ぽけっと」においては、外部より講師を招いて、親子のコミュニケーションやスキンシップを図る活動を展開したり、季節の行事的活動において、地域高齢者の方にご協力頂いて世代間交流へと発展したり、利用されるママやお子様の自由な交流を見守る事はもちろん、幅広い活動を行っています。

活動を進める上で、若いママたちとスタッフとのジェネレーションギャップ?を実感する事もありますが、スタッフ間で話し合いを重ね、共通理解の下で対応することを心掛けています。利用されるママとスタッフとの年齢差は、当然年々開いてゆく訳ですが、核家族化の進んだ現代にあって、おばあちゃんの知恵袋的な存在として、好意的に受け入れて頂けると有り難いと考えています。また、私たちスタッフ一同は、自分たちの言動が押しつけにならないよう、常に謙虚であり寛容であるよう努めております。そこで、保育園や幼稚園に勤めた経験をこのような子育て支援事業の運営に活かして、一緒に活動して頂ける方をお待ちしていますが、様々な方が関わることでひろばの子育て支援や世代間交流各事業がより充実したものとなると考えます。市民活動の始めの一歩を踏み出してみたいはいかがでしょう!

☆トピックス

7月1日の七夕まつりの一齣
(西つどいの広場ぽけっと)

- ・4月に実施した「うごいて食育ひろば」で捲いた野菜の種が、二ヶ月後に見事、こども達の背丈ほどに生長しました。こども達よりママやスタッフの感動は、それはそれは大きいものでした。ママと一緒にプランターに支柱を立てて収穫の時を待つばかりです。女子栄養大の皆さんのご協力に感謝です!



副代表理事：田中 光子

(介護・自立支援事業担当)

●なごみ館

今年の新年号で、北・西公民館合同の時は大勢参加されるので、別々になると少なくなるので何とかしたいと書きましたが、うれしいことに4月ごろから北・西共に新しいお友達が来てくださるようになりました。

お蔭様で、スタッフも張り切っておりますので、更に創意工夫を重ねていきたいと思っています。

※「なごみ館」の日程は次の通りです。開催時間：午後1時30分から3時30分まで

月 日	活動内容	公民館名
8月25日(月)	盆踊り	西公民館 (1時30分～3時30分)
9月 8日(月)	運動会	" (集会室: 上同)
10月27日(月)	食事会	" (12時～)
11月24日(月)	演芸会	" (1時～)
12月15日(月)	クリスマス会	" (1時30分～3時30分)

理事：海野 昌彦

(子育て・IT・調査交流(北公民館))

●抱負

「IT事業や西つどいの広場(ぼけっと)」を担当しておりますが、何れの事業も奥の深さを感じて発展性を見出していくには諸問題を一つひとつ乗り越えていく事に努力して行きたいと思っております。

●IT事業

IT事業として、現在も①「インターネットサロン」、②「PCクラブ」、つどいの広場(ぼけっと)で、③「パソコン広場・入門」に取り組んでいます。

「インターネットサロン」

2001年12月に発足、現在まで12年6ヶ月を継続、多くのシニア世代に役に立っていると自負しています。場所は老人福祉センター(逆木荘)での市との協働事業です。独学では難しい問題をサポーターの努力で親切丁寧に指導しています。会員の皆さんで、一緒にサポーターとして支援した方がいらっしゃいましたら、是非見学に来てください。宜しくお願いします。

「PCクラブ」

2002年12月に初心者メールグループとして発足、以来、今日にあります。

毎月(月曜日)、老人福祉センター(逆木荘)で、60歳以上の男女がPCの世界についてお茶を飲みながら和気藹々と楽しんでいる姿はほほえましい限りです。毎月、第二月曜日はPCの勉強会、楽しく学べますので、興味のある方は覗いてみてください。

「パソコン広場・入門」

「西つどいの広場(ぼけっと)」の開催場所は、新町小学校の前で、西公民館の隣にあります。

入門は、「西つどいの広場」近隣の自治会が主体で火曜日(13時～15時)に指導しています。

なごみとしては、サポートをする形で取り組んでいますが、「広場」は毎週木曜日に10時～15時までサポーターが皆さんのご要望にプロジェクターを駆使し、丁寧にPCの指導を行っております。お昼は皆さんで懇談をしながら、多くの方向性思考して楽しんでいます。

●副代表理事：清水 幸雄

(自立支援・調査交流・富士見地区支え合い他)

今年度より重責を担うことになりました。精一杯努力してまいりますので宜しくお願いします。

昨年移転した事務所を拠点に、会員の皆様や理事の方々のご協力を頂きながら、明るく元気により活性化した「なごみ」を目指して取り組んで参ります。また、「富士見支え合い協議会」を始め、諸団体との友好を深めると共に、引き続き公民館活動への参画や近在の高校・大学の支援・協力を得ながら交流を深めていきたいと思っております。

※編集後記:孫が遊びに来て、“ジージイ” 今度の夏休みは“温泉がいい!”とのこと。昨年、那須に工工カッコして散財しましたが、今年もカー!と嬉しい悲鳴? 紙面の構成も大事にしたいですね!(郡)

発行：NPO法人 鶴ヶ島なごみ

代表理事 藤岡 利子

〒350-2201 鶴ヶ島市富士見五丁目14-8-102

TEL&FAX 049-286-8666

編集：郡 司

— 4 —

禁 無断複製・転載